

吉備小だより

～卒業編～



卒業生 31名～

未来へはばたけ 卒業おめでとう



第93号

発行所
金光吉備小PTA
H31年3月発行

皆さんは「下町ロケット〜ヤタガラス」というドラマを知っていますか。中小企業の佃製作所が無人農業ロボット作りに挑戦していくドラマです。次から次へと押し寄せる危機に負けることなく「日本の農業を救いたい」という思いで挑戦していきます。そのドラマでは、なかまを信頼して「協力」する姿も描かれています。私はドラマを見ながら、なかまとともに夢を追い目標に向かって挑戦する姿にいつも感動していました。

でも、このことは学校生活にも当てはまるのではないのでしょうか。「挑戦」＝「ビッグチャレンジ」と「協力」は今年の金光吉備小学校のめあてでした。始業式や終業式の話も全てその2つの事でしたし、今も校長室には「協力」と「ビッグチャレンジ」の文字を掲示しています。そして、今年、目標に向かって挑戦する6年生からは「下町ロケット」と同じ思いを何度も感じる事ができました。

4月から準備をして取り組んだ1年生を迎える会。1年生の手を引く6年生の優しいまなざしが印象的でした。5月の運動会。「吉備っ子組体2018」での、真剣な表情と指先までピツと伸びた美しい動きは見る者に感動を与えずにはられませんでした。6月の寿光園訪問。手話をしながらの歌やリーダー演奏は素晴らしいものでした。でも、それ以上にお年寄りの方の目の高さまでしゃがんで笑顔で話しかけている皆さんの姿がとても美しかったです。10月の陸上運動記録会では、今までの練習の成果を発揮して、最後まで頑張る姿を見ることができました。修学旅行では、どこを見学する時も金光吉備小学校の代表にふさわしい行動を取り、なかまとの友情も深めることができました。11月の学芸会での劇「タビオカ・ツンドラ」では、最高の演技を見せ、見ている者を劇に引き込んでいきました。笑いや涙ありの心に残る劇でした。

4月に始まった6年生による朝や下校時のあいさつ運動、朝のボランティア掃除は、10ヶ月たった今も続いています。1年近く毎日続けるのは並大抵の事ではありません。立派です。このように、今年1年間、金光吉備小学校を引っ張ってくれたのは、間違いなく6年生の皆さんです。皆さんの「ビッグチャレンジ」する姿、なかまと「協力」する姿、夢に向かっておとうとする「頑張る」姿は、金光吉備小学校の素晴らしい伝統へとつながることでしょう。ありがとうございます。

これから、中学校という新しい未来へと向かって旅立つ皆さんに、今一度「協力」「ビッグチャレンジ」という文字を送ります。あなたたちなら、中学校でもなかまとともに夢に向かって挑戦してくれると信じているからです。皆さんがますます活躍することを心から応援しています。

ご卒業おめでとうございます。月日がたつのは早いもので、みなさんと出会った五年生の四月から、二年間が経とうとしています。この二年間の間に、みなさんは大きく成長しました。できなかったことが、できるようになったとき。恥ずかしい気持ちに負けず、人前でも堂々と自分の意見を言うことができたとき。苦手な勉強に対しても、粘り強く取り組むことができるようになったとき。数え上げればきりがありませんが、みなさんが志高く、どんどん成長していく姿を間近で見ることができ、大変うれしく思っています。

四月からは中学生として、希望に胸をふくらませ、新たな目標に向かってスタートされるみなさんに、担任として最後のメッセージを送ります。

「時間を大切に」

小学校に入学したばかりの小さなみなさんが、六年生、卒業しようとしています。長いようで短く、振り返れば一瞬の出来事のように感じませんか。

時間は確実に過ぎていきます。そして二度と戻ってきません。大人になって振り返った時に後悔しないように、一度きりしかない、かけがえのない今日を大切に。二度とやっけない今日を、一瞬を大切に。時間を大切な財産と考え、より豊かな人生を送ってください。

「チャレンジ精神を大切に」

今は目指すべき方向が分からない人も、自分の中にある沸き立つ思いに気づく日が来るはず。そんな時に失敗を恐れて、後々後悔してほしくないのです。進みたい方向に一步をふみ出せず、理由をつけて自分をごまかすようなことをしてほしくないのです。

組体操のときにも言いました。限界を低く設定してはいけません。みなさんには無限の可能性が広がります。どんどんチャレンジしてください。失敗しても、やり直せばいいじゃないですか。

「出会いを大切に」

「人生における最大のぜいたくとは、人間関係におけるぜいたくだ。」

人生の豊かさは、結局のところ、すべてその大切な出会いによって決まるのではないかと思います。素敵なお出合いを、たくさんしてください。

志高く、最高学年として立派に責任を果たしたみなさん。ですが、ここで満足してはいけません。さらに上をめざそうとする向上心を持ち、精一杯、努力しなさい。みなさんの成長と活躍を心から願っています。

六年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

なかよし1組の担任として、1年間みんなとともに過ごしました。金光吉備小学校の機関車として、下学年に手本を示し、進んで行動する姿にいつも感心させられました。日々がんばってきたみなさんの顔は、だんだんとたくましく、きりりと引きしまり、きらきらと輝いて見えました。この1年のがんばりの積み重ねが、自信になっているのでしょうか。自分に自信をもつと、落ち着いて考えることができます。自分らしくいられます。そして、何か上手に気がしてきます。小学校生活でつけた自信をもって、どんどんチャレンジしてください。

「失敗は成功の基」という言葉があります。6年間を振り返ってみてください。失敗した経験を思い出しませんか。私も失敗した経験が数え切れないほどあります。辛かったな、しんどかったな。皆さんも友達とけんかしたこと、先生や家族に叱られたことなどありますよね。ですが、それが「基(もと)」になって、成功の基礎・基盤を作るのです。失敗することによってやり方を改めることができ、かえって成功へと繋がることになるのです。反省すべきところをきちんと反省する。素直に自分の誤りを認めることで、スムーズに改善できるでしょう。苦い経験も全てみなさんの糧になり、これからの人生にプラスになるはずですよ。

四月から中学生となり、新たな生活が始まりますね。失敗しても「成功の基」を作って、前向きに頑張ってください。金光吉備小学校での自信と誇りを胸に、チャレンジしていくみなさんを、心から応援しています。

きびっ子祭り

1/25(金)



お店紹介

1年生 わくわくするよ！
むかしあそび屋さん

2年生 手作りおもちゃランド

3年生 わくわくお楽しみランド

4年生 わくわくドキドキ
ドリームランド

5年生 振り返って
5年の教室がすぐそこに！

6年生 あてようドキドキパーク